

「第4次埼玉県川越都市圏まちづくり基本構想・基本計画（原案）」に対する意見整理表

意見の概要	市町の考え方
<p>7市町における外国人との交流など、多文化共生への取組みの紹介を充実させていただくとともに、広域行政課題研修のテーマとしても取り上げていくことが必要ではないか。 また、取組みについて基本計画に取り入れていただきたい。</p>	<p>「原案」32ページ「まちづくりの視点2」において、「多様な主体と連携・交流し、だれもがあらゆる場所で活躍できる「共生都市圏」を目指すことが求められます。」と示しております。</p> <p>また、42ページにて、「都市圏住民一人一人が、健康で自分らしくいきいき暮らせるつながりの場を確保できる環境を整えることが必要」という記載、ひいては（2）の仲間づくり・居場所づくりの推進については、国籍等にこだわらず、すべての都市圏住民一人一人がいきいきと暮らせるよう務めるという多文化共生も含めた大きなくくりで記載しております。</p> <p>協議会では、多様な主体との連携事業や勉強会を開催するとともに、それぞれの強みを発揮できる環境を整備してまいります。</p>